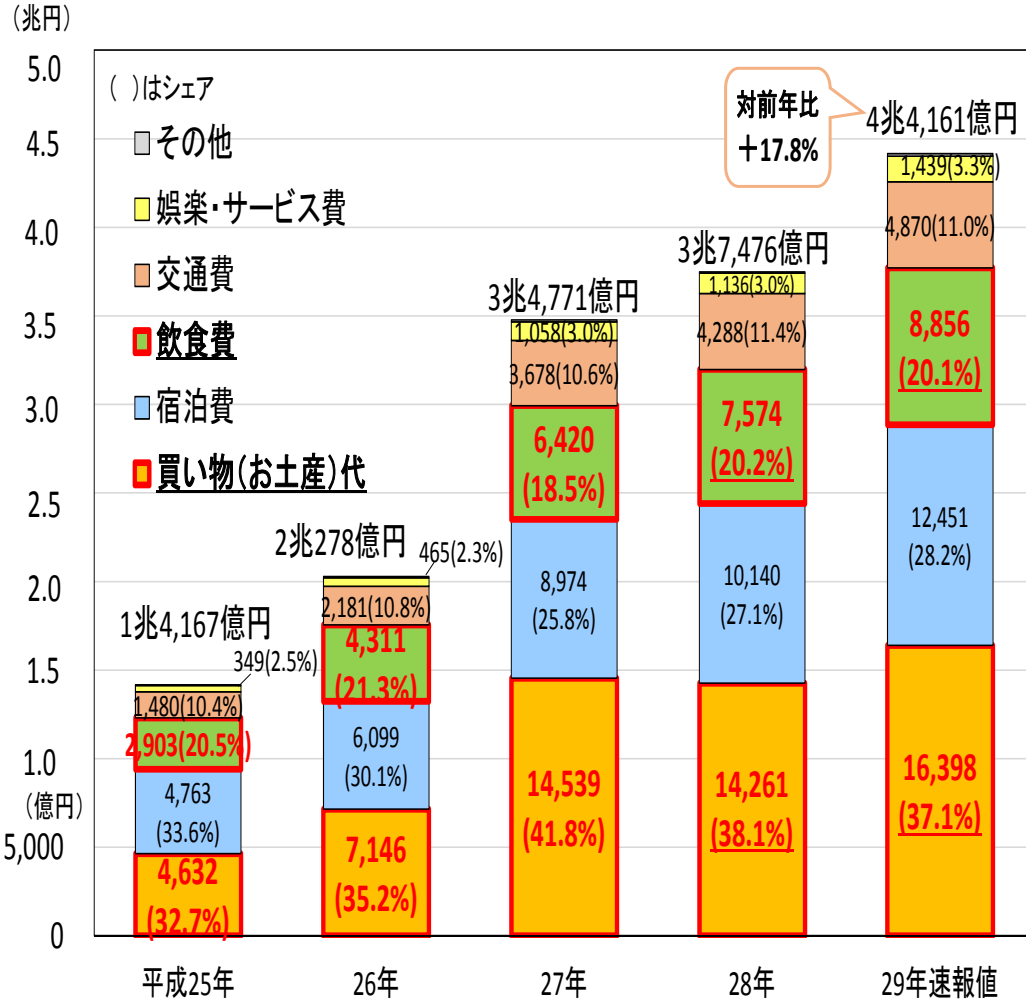


# 訪日外国人旅行者の旅行消費額、うち食料品等の購入額(推計値)の推移

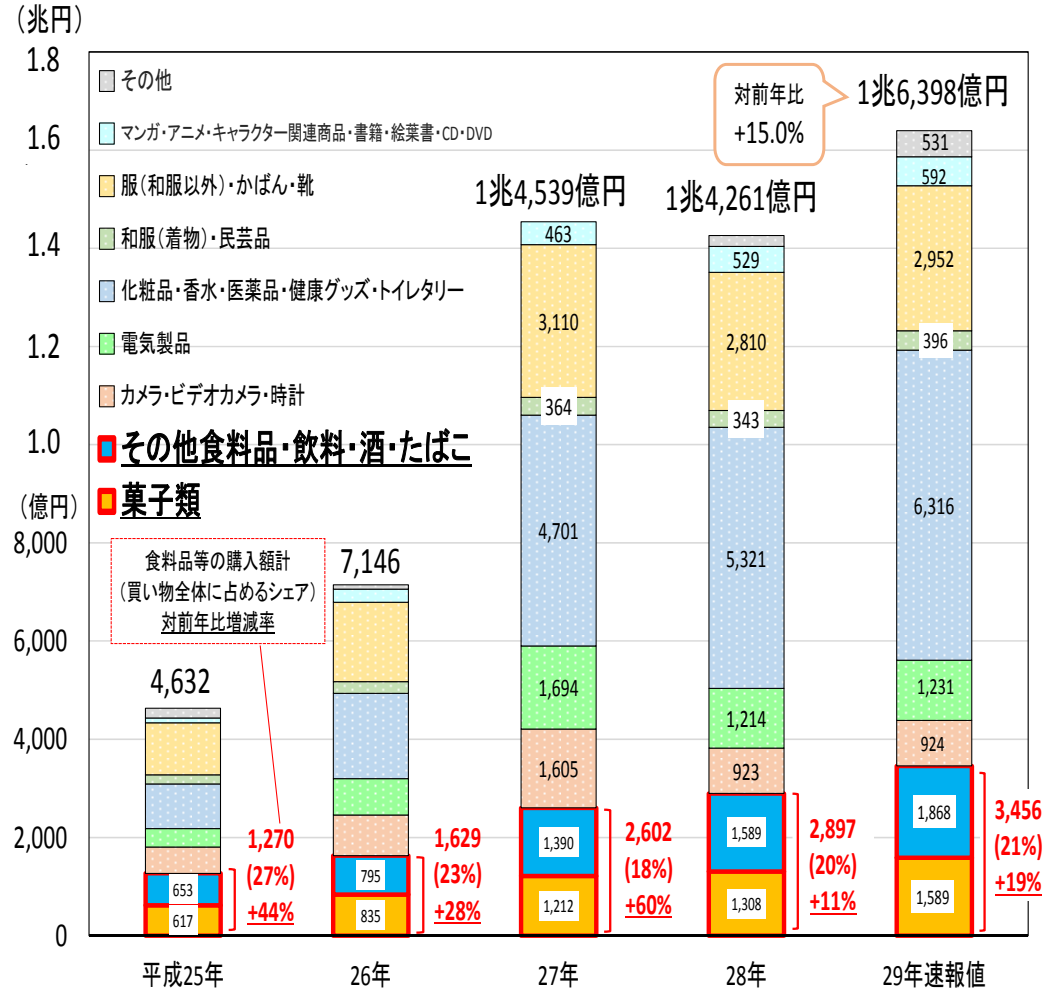
- 訪日外国人旅行者の日本滞在中の旅行消費額のうち、お土産等の買い物代が最も多く、全体の約4割で1兆6,398億円。
- 買い物(お土産等)代のうち食料品等(菓子類、その他食料品、飲料、酒、たばこ)は、引き続き堅調に増加し、平成29年は3,456億円(対前年比19%増)。
- 訪日外国人旅行者の日本滞在中の旅行消費額のうち、飲食費は3番目に多く、約2割を占めており、8,856億円。

## ○ 訪日外国人旅行者の日本滞在中の旅行消費額



資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」を基に農林水産省作成

## ○ 訪日外国人旅行者の買い物(お土産等)額の内訳



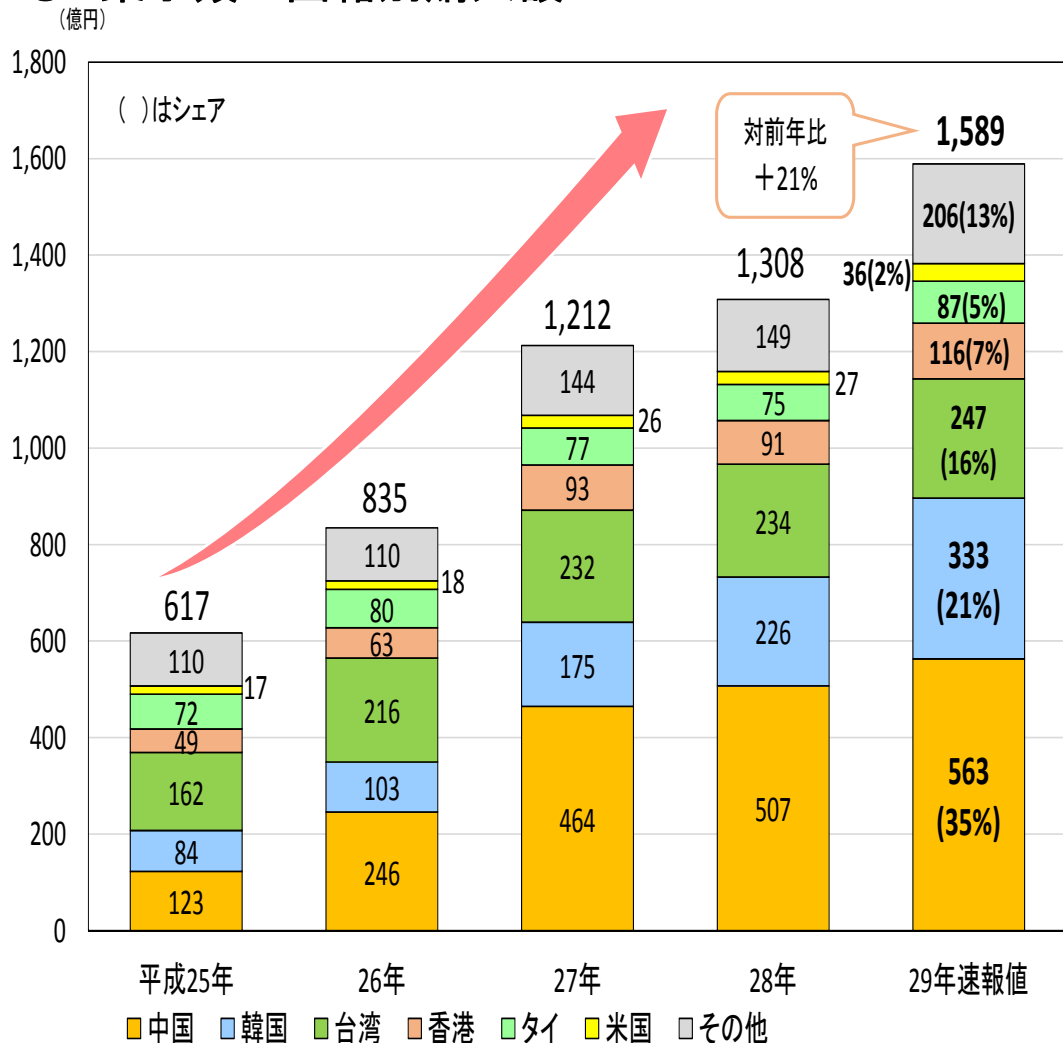
資料：観光庁「訪日外国人消費動向調査」を基に農林水産省で推計

※推計方法：訪日外国人旅行者1人当たりの買い物への支出単価(\*1)×食料品等の購入率(\*1)×訪日外国人旅行者数(\*2)  
\*1：観光庁「訪日外国人消費動向調査」、\*2：日本政府観光局(JNTO)「訪日外客統計」による推計値(以下同様)

# 訪日外国人旅行者の国籍別にみた土産用食料品等の購入額(推計値)

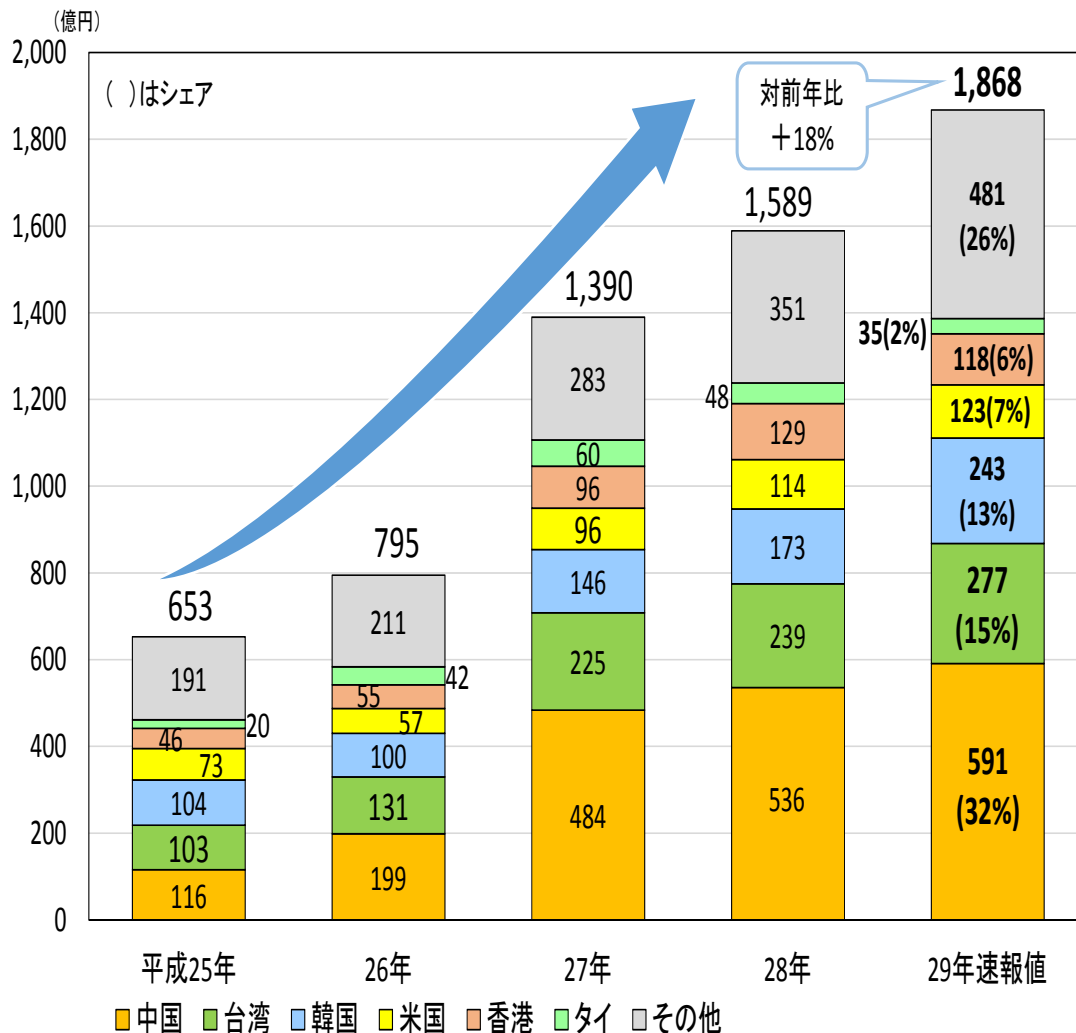
● 菓子類は、中国、台湾、韓国、香港、タイ、米国籍の6カ国の国・地域の訪日外国人旅行者により、全体の約9割が、その他の食料品等は上記6カ国・地域により全体の約7割が購入されている。

## ○ 菓子類の国籍別購入額



資料: 観光庁「訪日外国人消費動向調査」を基に農林水産省で推計

## ○ その他の食料品等の国籍別購入額



資料: 観光庁「訪日外国人消費動向調査」を基に農林水産省で推計